

2018年 4月 3日

鹿児島大学病院 矯正歯科 で
矯正歯科治療を受けた患者さんへ

(医学系研究に関する情報)

鹿児島大学病院矯正歯科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

矯正歯科治療を受ける患者の心理的背景とボディーイメージ、行動変容に関する研究

【研究機関】

鹿児島大学病院 発達系歯科センター 矯正歯科

【研究責任者】

鹿児島大学病院 発達系歯科センター 矯正歯科
教授 宮脇 正一

【研究の目的】

矯正歯科治療を受ける患者さんの心理的背景は、治療計画の立案において重要であるため、その評価システムの確立が急務です。本研究は矯正歯科を受診する患者さんのボディーイメージおよび行動変容と実際の顎顔面形態・機能との関連を明らかにすることにより、患者さんの主訴の改善に最も効果的な治療計画の立案を行い、これらに基づいた歯科矯正治療を提供するシス

テムを構築することにより、患者さんの QOL の向上に貢献するという意義があります。

【研究の方法】

従来の矯正治療に必要な一般的検査（形態検査、顎口腔機能検査）に加えて心理検査を実施します。

【対象となる患者さん】

鹿児島大学病院矯正歯科を受診した患者さんのうち、エッジワイズ装置による治療を受ける予定の（受けた）患者さんを対象にしています。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

質問紙調査と検査記録（心理検査・形態検査・顎口腔機能検査）等の診療情報を用います。これらの情報は、電子データ化し、ネットワークから隔絶された解析専用パソコンと盗難防止機材、情報管理ソフトウェアを用いて、研究代表者及び研究分担者のみが知るパスワードを設定し、厳重に管理します。

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学病院矯正歯科の研究費で実施します。この研究に対する企業等からの資金および労務提供はありませんので、この研究において利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 発達系歯科センター

助教 菅 真有

電話 099-275-6620 FAX 099-275-6258